

## 東北で最優秀賞受賞、3月に全国大会へ (米沢工業高校専攻科 学生4名)

### 「第12回キャンパスベンチャーグランプリ東北」結果報告会

2月8日(水) 10:00～米沢工業高校大会議室において、報道関係への標記の発表会が行われた。コンテストに取り組んだのは金子優花さん、我妻真希さん、三瓶尚幸さん、松本英大さん、発表者は金子さん。

コンテストは、東北地区の学生が新事業の提案をするもので、東北地区4産業人クラブと日刊工業新聞社の共催。東北電力、東京エレクトロン宮城、ユアテック、植松商会、シエルターが協賛している。

今回応募があったのは、東北大学、秋田県立大学、東北工業大学、米沢工業高校専攻科、弘前大学、国際教養大学、青森公立大学、福島工業高等専門学校、秋田工業高等専門学校、秋田公立美術大学の10校から15件あり、その中から米沢工業高校専攻科4名の提案が見事、最優秀賞を受賞(昨年12月)した。

米工専攻科ではデザインとデジタル加工について学んでいる。新しいものづくりにあたって、今回リサーチしたところ昭和56年から物の豊かさより心の豊かさを求める人が多くなったことがわかり、「人と人」、「人とモノ」とのコミュニケーションが生まれるような導光板LED照明を製作・販売する提案をした。

光る板の服や靴下のハンガーや照明は商品ディスプレイや部屋の装飾に用いられるとのこと。企画・構想から製作手順等の発表の後、展示している実際の製品の使用方法等を集まった報道関係者に説明した。

3月16日に全国大会が行われることになっており、慶應義塾大学、早稲田大学、名古屋大学、大阪大学大学院等の出場者とともにプレゼンを行い、グランプリを競うことになる。



花を照らす葉っぱのような  
導光板LED照明



服と靴下のハンガー型導光板LED照明

